

＜登壇企業＞株式会社BLUABLE

＜会社概要＞

◆ 設立 2024年10月

◆代表者名 魚谷 貴秀

◆本社所在地 兵庫県宝塚市

◆事業内容

ブルーカーボン関連事業

- ・独自手法による海藻の大規模生産とブルーカーボンの深海固定により、カーボンクレジットの創出コストを大幅に削減し、需給が逼迫するカーボンクレジット市場から資金を獲得していく。

①藻場造成支援事業（企業の海森）

→海藻が自発的に成熟・胞子放出・着生・再生産する仕組みを人工的に再現する独自手法の開発を進めている。これにより、メンテナンス人件費を削減可能。炭素固定効果を最大20倍に高められるブルーカーボンの深海固定の実証実験も進めている。

②ブルーカーボン申請代行、サステナビリティ研修

⇒2026年のGX-ETS本格稼働によりカーボンクレジットの注目度が

＜現状の課題＞

- A: 顧客獲得/販路開拓
藻場造成のPUSH型の営業はCPAが高い。
 - B: 人材
種苗生産/沖合養殖浮沈機器開発/海流
データ分析と炭素固定式の開発
 - C: 規制・制度面
深海への海藻沈降のロビング

＜希望する支援内容＞

- A : 植林活動等に関心のある潜在顧客へのアプローチ支援
 - B : 研究機関ネットワークのご紹介
(Ex. 海洋工学(自律制御/構造強度/センター連動制御/係留)を研究している大学教授、事業会社)
 - C : 深海での実証実験に協力いただけそうな自治体担当者のご紹介
(Ex. 実験に適した海域を持つ北海道県庁の担当職員)

＜支援により期待される効果＞

- A : 短期と中長期の売上拡大
 - B : 研究力の自力UP
 - C : 事業拡大の可能性
= 将来ビジョンの可能性拡大

⇒ 上記A～Cを通して事業を収益化ラインへ乗せていく。



事業支援

